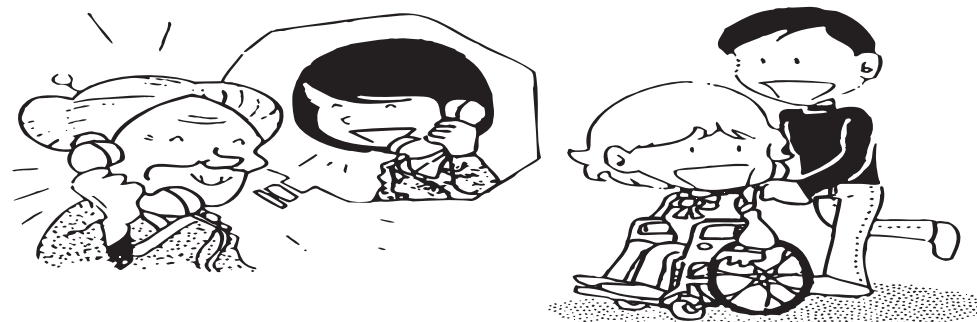


資料編

これからのまちづくり

平成26年度から35年度までの10年間の計画期間とする第6次西川町総合計画を策定し、新たなまちづくりを進めています。

<p>1 みんなが主役運動 行政と町民が役割分担を行い、これまで以上に連携し、町民一人ひとりが地域づくり、まちづくりに関わっていくことを町民全員が決意し確認を行っていきます。 『象徴的な取り組み：まちづくり基本条例の設定』</p> <p>2 まち自慢運動 西川町で暮らすことの優位性、楽しさを確認していきます。そのため町に住み続ける誇りと満足を得ることができるよう、独自の客観的指標を表します。 『象徴的な取り組み：西川版幸福指標の創設』</p> <p>3 現役延長運動 西川町における現役年齢は、少なくとも80代までとし、健康で元気な町を目指します。 『象徴的な取り組み：現役80代宣言！』</p>	<p>1 互いに協力し健やかに安心して暮らせるまちづくり [健やかな体づくりと安全・安心・持続できる地域環境整備]</p> <p>2 総合産業が織りなす活力と賑わいと雇用をつくるまちづくり[総合産業の基盤整備と健康づくり産業の創出]</p> <p>3 住み慣れた地域で心豊かな人と文化を育むまちづくり [地域の宝発掘・誇りの醸成と日本一の自然学習・学習先進地づくり]</p> <p>4 子どもや若者の笑顔があふれ女性がいきいきするまちづくり[子ども子育て支援と次世代育成の拡充、また、女性が活躍できる場の整備]</p> <p>5 財源確保と行政改革、情報体制が整備されたまちづくり[まちづくりの実行力の整備と効果的な情報発信]</p>
<p>町民運動</p>	<p>基本目標</p>
<p>“キラリ☆月山”健康元気にしかわ!</p>	
<p>1 県内一の健康長寿のまちづくり ☆健康長寿プロジェクト</p> <p>2 生活基礎となる地域機能の保持 ☆安全・安心・維持プロジェクト</p> <p>3 食べていける産業基盤づくり ☆総合産業基盤強化プロジェクト</p> <p>4 「健康づくり」をキーワードにした総合産業づくり ☆健康産業創造プロジェクト</p> <p>5 町民が自慢できる文化・町外の方が憧れる文化づくり ☆出羽三山文化復興プロジェクト</p> <p>6 日本一の自然教育・学習先進地づくり ☆自然教育・学習推進プロジェクト</p> <p>7 地域と町を支える人材づくり ☆人材育成プロジェクト</p>	<p>1 健やかな体づくりと安全・安心・持続できる地域の生活環境整備を行っていきます。</p> <p>2 農・林・商工・観光個別産業の基盤整備と各産業をつなぐ総合産業の一つの切口として健康づくり産業を進めていきます。</p> <p>3 地域の宝発掘・誇りの醸成と日本一の自然教育・学習先進地づくりを行っていきます。</p> <p>4 少子化対策と次世代育成の拡充、また、女性が活躍できる場の整備を行っていきます。</p> <p>5 まちづくりの実行力の整備と効果的な情報発信を行っていきます。</p>
<p>主要事業</p>	<p>シナリオ</p>
<p>第6次西川町総合計画</p>	



西川町のみどころ…………… 2

にしかわまちづくりガイド… 4

自然…………… 6 町章 町の木・花・動物・色
面積と位置 土地利用の現況 地勢 気象

人口…………… 7 人口の推移 人口移動の推移 年齢別人口構成

財政…………… 8 財政の状況 一般会計決算の状況
9 一般会計決算の構成比 税収の状況 特別会計決算の状況

産業…………… 10 農家数の推移 経営耕地面積の推移 農業粗生産額の推移
農家1戸当たり耕地面積の推移 林野面積の状況 規模別林家数
11 産業別就業人口の推移 産業分類別事業所数及び従業者数の推移
主な観光客数の推移

環境衛生・下水道・住宅…………… 12 ごみの収集及び処理状況 水洗化の状況
集合・個別処理区域の整備状況
13 下水道等整備基本構想 処理別区域一覧 住宅団地の状況
町営住宅・雇用促進住宅の状況 住宅建築支援事業補助金

道路・交通・消防…………… 14 道路の整備状況 除雪の状況 町営バス運行状況 消防の状況

保健・医療・福祉…………… 15 保育園設置状況 老人等の状況 平均寿命
ケアハイツ西川利用状況 町立病院利用状況
16 国民健康保険の推移 健康診査・定期予防接種の受診状況

教育・学習…………… 17 学校の状況 スポーツレクリエーション施設一覧

所得・行政…………… 18 町民総生産の推移 産業別構成比の推移
19 1人当たり町民所得の推移 行政組織図 議会構成 職員数

これからのまちづくり…………… 20 第6次総合計画の概要

これまで取り組んできた西川らしい事業あれこれ

- | | |
|---|--|
| <p>① 町民が主役 主役を大切にする事業</p> <p>(1)町長室の開放及び提言箱の設置
(2)町営バスの運行
(3)介護者激励金支給
(4)総合保健・医療・福祉体制整備</p> | <p>③ クオリティ・ライフにしかわの人材を育成する事業</p> <p>(1)西川塾・西川少年少女自然塾
(2)丸山薫記念館
(3)町民の国内外研修補助制度</p> |
| <p>② 地域資源を活かしてマイナスイメージをプラスイメージに転換する事業</p> <p>(1)月山夏スキー
(2)ふるさと民宿
(3)四季のトレッキングワールド月山
(4)ふるさとクーポン販売事業
(5)月山自然水製造販売事業
(6)地ビール月山販売事業
(7)美しく快適な木造建築奨励事業
(8)西川町住宅建築支援事業補助金
(9)奥羽山系レクリエーション都市弓張平公園
(10)第3セクター「西川町総合開発株式会社」
(11)水沢温泉館・大井沢温泉「湯ったり館」
(12)かもしか学園</p> | <p>④ 地域のシンボルを創造する事業</p> <p>(1)寒河江ダム（月山湖）及び月山湖大噴水
(2)月山湖水の文化館
(3)県立自然博物館
(4)大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館</p> |
| <p>⑤ 協働のまちづくり事業</p> <p>(1)西川のまちづくり応援団
(2)マイロード整備事業
(3)まちづくり講座（出前講座）
(4)西川未来塾
(5)地域支援職員派遣事業</p> | |



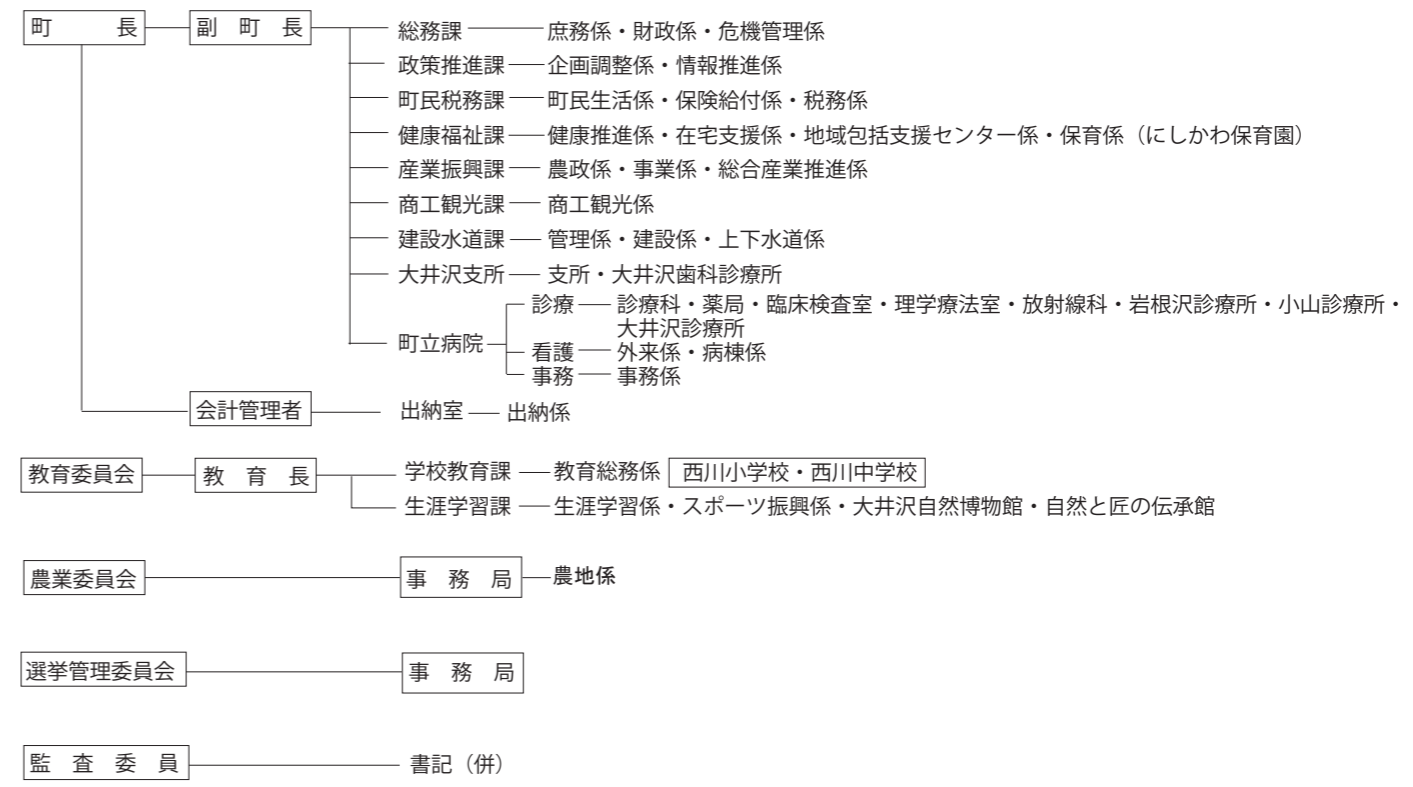
■ 1人当たり町民所得の推移

(単位：千円)

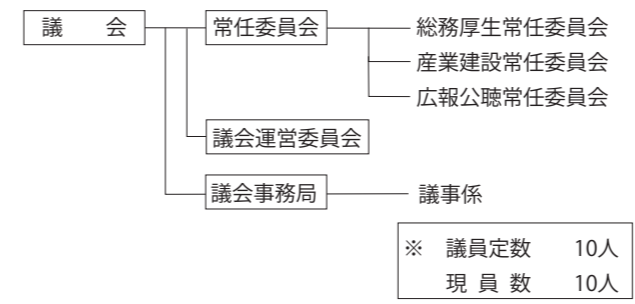
	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
西川町	2,041	1,990	1,962	1,916	1,918	1,945	1,962	1,844	1,757	1,986	1,953
山形県	2,400	2,388	2,353	2,364	2,383	2,447	2,550	2,325	2,224	2,464	2,402
対山形県比	85.0%	83.3%	83.4%	81.0%	80.5%	79.5%	76.9%	79.3%	79.0%	80.6%	81.3%

資料：市町村経済計算

■ 西川町行政組織図



■ 議会構成



■ 職員数

区分	特別職	一般行政職	うち管理職	技労職	医療職			合計	
					計	医(1)	医(2)		医(3)
総数	3	98	12	8	39	3	7	29	148
男	3	64	12	0	4	3	1	0	71
女	0	34	0	8	35	0	6	29	77

平成26年4月1日 資料：総務課

(4) 西川未来塾

町民が知りたいことについて、自ら楽しく学びながら、町を元気にするために開催する「学びの場」として、平成24年度から実施しています。仕事や年齢などの垣根を越えた「ネットワークづくり」と「町への提案・提言」できる人材、地域のリーダーとなる人材の育成を目指しています。

(5) 地域支援職員派遣事業

第5次西川町総合計画に基づき、町民・地域・行政がそれぞれの役割を理解して、自立と協働のまちづくりを進めるため、平成18年度から地域担当の町職員を各地域に派遣しています。平成23～24年度の2ヶ年にわたり、それぞれの地域で進める地域づくり計画の作成を支援しました。平成25年度からは、地域づくり計画に基づいた各地区の具体的な取り組みを支援していくこととしています。また、策定された各地区の地域づくり計画は、平成26年度からのまちづくりの指針となる第6次西川町総合計画に反映しています。

昭和30年代

昭和30年代(～1964年)
目標「強力な行財力をもつ文化に富んだ地域づくり」
…… 10万kw発電の町をめざして ……

とりにくみ

- 昭29.10 西山村、川土居村、本道寺村、大井沢村が合併して西川町となる
- 昭29.11 西川町建設計画樹立
- 昭31～32 合併後の体制整備(農業共済組合・森林組合・農業協同組合も町一つの組織に合併)
- 昭32.5 町立病院設置
- 昭34.4 新西川町建設計画樹立
- 昭36.10 月山夏スキー場開設
- 昭39.10 月山道路の開設
 - ・農林業の振興
 - ・電源開発の計画化要請

コメント

合併後の体制整備を図る一方で、農林業の振興を図り、月山夏スキーに着目。
昭和30年 人口 15,260人(国調)
昭和35年 人口 14,389人(国調)
農用地面積 1,157ha

昭和40年代

昭和40年代(1965年～1974年)
目標「都市との格差是正と西川町の特性発揮」

とりにくみ

- 昭37～45 特定地域振興計画(辺地・山村振興・過疎地域振興)樹立
- 昭44.5 月山リフト開設
- 昭45.1 寒河江ダム建設計画
- 昭43～48 農林業の振興(仁田山放牧場・ぶどう団地・畜産団地整備)
- 昭45～49 集落移転
- 昭45.8 広域簡易水道工事完成
- 昭46.8 地域集団電話開設
- 昭48.10 役場庁舎開庁・開発センター開所
- 昭48.12 西村山広域行政事務組合「西川分署」設置
- 昭49.7 弓張平が都市計画公園として指定
 - ・基幹道路の整備
 - ・除雪体制の整備

コメント

大型プロジェクト計画が公表される。生活基盤の整備が進む。
昭和45年 人口 10,740人(国調)
農用地面積 1,092.2ha
平均寿命 山形県 男 68.71 女 74.46

昭和50年代

昭和50年代前期(1975年～1979年)
目標「雪と緑と太陽と、自然と調和した豊かな山岳中央都市」
…… 格差解消への努力と国家的大規模事業の推進 ……

とりにくみ

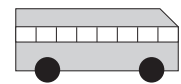
- 昭44～55 企業誘致 8社
- 昭50.4 西川町育英奨学基金制度スタート
- 昭50.6 第1次西川町総合開発計画樹立
- 昭51.4 月山山菜そば販売開始
- 昭51.10 町民体育館オープン
- 昭51.11 寒河江ダムの建設工事着工
- 昭52.2 町立病院新築オープン
- 昭52.6 町営バス運行開始
- 昭53.5 町民グラウンドオープン
 - ・生活道路の100%舗装化と早期完全除雪体制の整備
 - ・農林業の基盤整備(水田のほ場整備・農林道整備)
 - ・弓張公園整備着工
 - ・小中学校の改築

コメント

昭和50年 人口 10,016人(国調)
農用地面積 894.5ha
平均寿命 山形県 男 70.96 女 76.35
大型プロジェクト事業が着工。水田のほ場整備が進む一方で、企業誘致に力を入れる。



ふるさとクレーン販売事業



交通機関のない集落間を町営バスが運行。町民の足となる。

昭和50年代後期(1980年～1984年)
目標「雪と緑と太陽と 大自然のなかの豊かで生きがいのもてる夢ある町」
…… 西川らしさの試行 ……

とりにくみ

- 昭55.4 職員提案制度の創設
- 昭56.6 第2次西川町総合開発計画樹立
- 昭56.6 16地区の地域づくり計画策定
- 昭56.7 国道112号(月山花笠ライン)の開通
- 昭57.5 ふるさとクーポン販売開始
- 昭58.6 100歳100万円敬老金支給事業開始
- 昭58.12 月山自然水製造販売開始
- 昭58.12 町民スキー場オープン
- 昭59.6 弓張公園(陸上競技場、野球場等)オープン
- 昭59.7 村山広域水道通水

コメント

昭和55年 人口 9,473人(国調)
農用地面積 783.4ha
平均寿命 山形県 男 73.12 女 78.58
地域づくり計画策定。国道112号が開通し山形県の基幹道路となる。西川らしい施策を相づいで実施。



月山自然水販売事業

平成16年～

まちづくり町民大会の開催

せせらぎ団地造成

平成16年3月
第5次西川町総合開発計画
「豊かさ自立への挑戦」を策定
基本理念 「豊かさ自立」
基本目標

- ① 町民と行政が互いに信頼し協調し合える町
- ② 自信と誇りを持ち豊かさが実感できる町
- ③ 揺らぐことのない自立した町・地域社会
- ④ 変わることのない自然とともに生き活きと暮らす生活者達

平成17年 人口 6,917人(国調)
農用地面積 385.0ha
平均寿命 山形県 男 78.54 女 85.72
西川町 男 78.9 女 85.9

平成22年 人口 6,270人(国調)
農用地面積 361.4ha

平成16年～(2004年～)
目標「協働のまちづくり」

豊かさ自立への挑戦

とりにくみ

- 平16.4 役場機構改革による「総合窓口」スタート
- 平16.5 寒河江市・西川町・朝日町任意合併協議会解散
- 平16.7 まちづくり町民大会開催
- 平16.10 町制施行50周年記念式典の開催
- 平16.11 西川せせらぎ団地分譲開始
- 平16.11 道の駅「にしかわ」が『月山湖』から『月山銘水館』に移転
- 平17.1 「月山ふるさと大使」制度の創設
- 平17.3 月山湖がダム湖百選に認定
- 平17.10 第5回全国山野草・つみ草料理町おこしサミット開催
- 平18.2 西川町地域新エネルギービジョン策定
- 平18.6 間沢、小山など4地区で地域支援職員派遣事業スタート
- 平18.10 仙台市宮町振興組合と友好条約を締結
- 平19.4 大井沢、岩根沢、入間の各小学校が水沢小学校へ統合
- 平19.4 町内全地区で地域支援職員派遣事業スタート
- 平19.4 白い発芽胚玄米「月山まんま」発売開始
- 平19.7 森と湖に親しむ集い2007「月山湖サマーフェスタ」開催
- 平20.6 西川町ふるさとづくり寄附条例制定
- 平20.6 第4回全国山菜文化産業祭開催
- 平20.6 月山ブランド第1号認証
- 平20.7 西川交流センター「あいべ」完成
- 平21.5 月山山菜市場を開業
- 平21.10 町制施行55周年記念式典の開催
- 平22.12 地域情報通信基盤完成、公設民営方式での光ファイバー型インターネットサービス開始
- 平23.3 東日本大震災
- 平23.5 志津400年祭
- 平24.1～2 東北文教大学・山形大学地域教育文化学部との連携協定を締結
- 平24.3 睦合・西山・水沢・岩根沢・川土居・沼山・入間・大井沢の各小学校閉鎖
- 平24.4 西川小学校開校
- 平24.10 ケアハウス西川20周年記念式典の開催
- 平24.11 月山青春音楽祭2012の開催
- 平25.2 志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会設立
- 平25.12 第6次総合計画樹立

学校の状況

(単位:人)

区分	学級数	児童・生徒数			教員・職員数()は教員数			教員当たり児童・生徒数	改築年度
		総数	男	女	総数	男	女		
西川小学校	13	270	135	135	37(21)	12(7)	25(14)	12.9	H24開校
西川中学校	7	140	68	72	23(15)	11(9)	12(6)	9.3	H14開校

※ 睦合・西山・水沢・岩根沢・川土居・沼山・入間・大井沢小学校は平成23年度で廃校。

平成26年5月1日 資料:学校教育課

西川小学校は、町内全ての小学校が統合した平成24年4月、海味アソウ地区に開校しました。学区は西川町全域で、通学環境は、学校を中心に30キロに及び、旧西山小学校区以外はスクールバスでの通学となっています。校舎は、西川産の木材をふんだんに使用し、木のいのちとぬくもりを感じることができます。その象徴として、玄関ホールには、340年の時を刻んだ杉の大木が設置されています。その大杉は大黒柱として子どもたちを、西川町民を、未来を支えています。その他に、町民の皆さんに開放された図書館、充実した厨房による自校給食、開放的な教室空間等の特色が挙げられます。広大なグラウンドや中庭、ピオトープは子ども達の伸びやかな成長と知的関心が喚起される環境となっています。西川中学校は平成14年に東部中・西部中・大井沢中が一つに統合され、「自立」「共生」「進取」を校訓とし、学力向上はもとより、地域に学び地域との結びつきを大切にしたい教育、あいさつや合唱、ボランティア活動など生徒会の自主的活動の活性化を重点に教育活動を推進しています。また、西川町の目指す教育を支えるために、小中学校が連携して、義務教育の入口出口を考えた教育(小中一貫教育)を推進しています。



スポーツレクリエーション施設一覧

(単位:ha)

施設名	施設内容	延面積	開設年	所在地
月山スキー場	リフト1基、Tバーリフト2基	128.0	S36	月山
町民スキー場	リフト1基	3.0	S58	間沢
町民グラウンド	グラウンド	1.8	S53	間沢
弓張平公園	・オートキャンプ場(コテージ5棟、テントサイト50区画、広場サイト67区画) ・スポーツ施設区(陸上競技場(400mトラック、フィールド)、運動広場、テニスコート12面、野球場、バレーコート36ホール) ・パークプラザ(アリーナ、屋根付広場、和室、休憩・展望室) ・植物園区(芝生広場、子供広場、ハーブ園、植物園、巨大迷路)	104.9	S56	志津弓張平
睦合公園	グラウンド、テニスコート2面	2.2	S53	睦合
寒河江ダムスポーツ広場	パターゴルフ場18ホール、ターゲットパードゴルフ場9ホール、クロッケーゴルフ場9ホール、テニスコート2面、自由広場、バーベキュー広場	7.9	H6	砂子関
月山湖カヌースプリント競技場	カヌースプリントコース9レーン(500m)		H3	月山沢
町民体育館	バレーコート3面、バスケットコート2面、高齢者体育室、児童体育室		S51	間沢
町民体育館 小山分館	バレーコート1面、バスケットコート1面		H19	小山
睦合グラウンドゴルフ場	グラウンドゴルフ場		H21	睦合
西川河川公園	グラウンドゴルフ場	5.3	H23	吉川

資料:商工観光課・建設水道課・生涯学習課

(4) 大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館
大井沢小中学校の自然学習として、教師及び児童生徒によって収集された昆虫標本、剥製標本、植物標本等を一般公開していましたが、昭和35年に自然博物館に収納しました。以来29年間、地区の人々と共に歩んだ自然博物館も老朽化が進み、改築の時期を迎えたのに併せ、大井沢の自然とともに古来から生活文化の中で培われてきた「匠の技」を保存発展させる目的で平成元年、大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館をオープンしました。

5. 協働のまちづくり事業

(1) 西川のまちづくり応援団

年間交流人口100万人が集う地域社会を実現していくため、平成9年5月に設立されました。西川町に関心のある方及びふるさとと思う方で組織され、町民と団員、また団員相互のネットワークを作り、お互いのニーズにあった活動の推進や団員からのまちづくりに対する意見、町のPR等情報の交流を行っています。

平成26年4月現在の会員数(3000人)

西川らしい事業あれこれ

■ 国民健康保険の推移

(単位：人・戸)

区分	平成16年度	平成18年度	平成20年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
加入世帯数	1,327	1,328	972	903	884	864	846
被保険者数	2,800	2,724	1,771	1,591	1,531	1,499	1,464
うち老人保健対象者数	1,101	987	960	0	0	0	0
退職被保険者数	505	592	164	149	174	182	177
療養費総費用額(千円)	1,021,505	1,083,766	562,388	506,859	486,503	504,912	499,928
1人当たり(円)	364,823	397,858	317,554	318,579	317,768	336,833	341,481
保険税総額(千円)	167,524	166,153	119,961	105,066	105,214	104,219	107,101
1人当たり(円)	59,830	60,996	67,736	66,038	68,722	69,526	73,156

※平成20年度から制度改正により、加入世帯数と被保険者数が減少したことに伴い、療養費総費用額も減少した。資料：町民税務課

■ 健康診査の受診状況

(単位：人・%)

実施機関	健診名	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
		受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率
成人病検査センター 結核成人予防協会	胃がん検診	1,034	31.6	1,051	32.1	1,044	22.6	1,074	22.6	1,203	27.3
	子宮がん検診	485	23.5	336	16.3	462	16.5	426	16.5	445	16.8
西川町立病院 (老人健康法による健診)	乳がん検診	553	30.5	539	29.4	556	22.7	560	22.7	619	28.5
	肺がん検診	1,484	45.3	1,262	38.5	1,237	26.8	1,262	26.8	1,422	32.3
西川町立病院 (町単独診断 H元年度から実施)	1泊2日ドッグ	56		54		33		60		70	
	国保若年者診断	15		16		12		13		17	
	計	71		70		45		73		87	
がん発見件数		4		6		8		3		8	

※西川町立病院受診者数：老人保健対象者以外を含む。(基本健康診査の町民検診者数は内数) 資料：健康福祉課
※受診率は対象者÷受診者

■ 定期予防接種の受診状況

ワクチン名	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
BCG(結核)	44	37	25	17	33	20
四種混合	I期初回	-	-	-	15	23
	I期二回	-	-	-	10	24
	I期三回	-	-	-	7	24
	I期追加	-	-	-	-	1
三種混合	I期初回	55	37	32	16	-
	I期二回	55	47	33	17	-
	I期三回	47	54	34	22	-
	I期追加	0	71	32	36	24
二種混合	I期	-	-	30	51	43
	II期	37	43	34	26	16
	III期	47	52	38	46	37
	IV期	54	48	57	48	53
MR混合(麻しん・風しん)	I期	71	76	56	63	50
	II期	-	-	40	137	92
	I期二回	-	-	34	141	85
	I期追加	-	-	1	48	107
日本脳炎	II期	-	-	0	7	8
	III期	-	-	-	-	33
ポリオ	初回	35	39	36	23	9
	追加	38	43	32	27	14
不活性ポリオ	1回目	-	-	-	-	22
	2回目	-	-	-	-	35
	3回目	-	-	-	-	28
	追加	-	-	-	-	22

※日本脳炎ワクチン接種は、平成17年から21年まで積極的勧奨が差し控えられた。
※平成24年9月1日、ポリオが廃止され、不活化ポリオが開始された。
※平成24年11月1日から四種混合が開始された。

(2) 月山湖水の文化館

寒河江ダムの国道112号沿いにあり、売店、レストランのほか、淡水魚各種を常時展示しています。運営は西川町総合開発株式会社で行っており、国道112号の休憩地として利用されているほか、町の観光案内的役割も有しています。

(3) 県立自然博物館

ブナを中心とした豊かな自然のもとで、自然に触れ合いながら「自然の仕組み」や「自然と人間のかかわりあい」などを理解するための施設として、山形県が事業主体となり、月山山麓に平成3年にオープンしました。ネイチャーセンターを中心として、野外遊歩道、自然観察のための各種広場、体験ゾーン、展望台、野鳥観察小屋などを設けています。指導員の案内で、楽しみながら学習することができます。

にしかわまちづくりガイド

平成7年～平成15年

平成7年3月
第4次西川町総合開発計画
「西川しあわせづくり物語」を策定
基本理念「物と心の調和した幸福の追求」
基本目標
①自然と人間の共存
②クオリティ・ライフのすすめ
③自立・自助・互助の地域社会づくり

平成7年～平成15年(1995年～2003年)
目標「西川しあわせづくり物語」
……物と心の調和した幸福の追求……

とりにくみ

- 平7.4 「道の駅にしかわ」オープン
- 平7.8 林野庁の水源地の森百選に月山行人清水の森が選定
- 平8.4 美しく快適な木造建築奨励事業開始
- 平8.11 町立病院リハビリテーション施設オープン
- 平9.3 総合交流促進センター「月山銘水館」完成
- 平9.4 学校教育センター設立
- 平9.6 まちづくり応援団設立
- 平9.7 月山・弓張平オートキャンプ場オープン
- 平10.2 西川町観光基本計画策定
- 平10.4 総合交流促進センター「月山銘水館」オープン
- 地ビール月山販売開始
- 平10.4 新行政情報システム稼働
- 平10.10 山形自動車道寒河江IC～西川IC間開通
- 平11.3 高齢者住宅完成
- 平11.8 水沢温泉館オープン
- 平11.10 山形自動車道西川IC～月山IC間開通
- 平12.6 弓張平公園パークプラザオープン
- 平12.11 横岫～幸生間連絡林道開通
- 平13.6 下水道処理施設「西川浄化センター」通水
- 平13.8～9 月山「水」フォーラム2001開催
- 平13.9 仁田山放牧場「べごっこ館」オープン
- 平14.4 西川中学校開校、にしかわ保育園開園
- 平15.3 大井沢温泉「湯ったり館」オープン
- 平15.3 月山湖大噴水リニューアル
- 平15.4 第3子以降10万円支援金支給事業開始
- 平15.10 国民文化祭2003(出羽三山と文化展「山菜学」、文芸祭「現代詩」)開催
- 平16.3 海味町営住宅(5棟10戸)完成
- 平16.3 第5次西川町総合計画樹立

まちづくり応援団設立 「地ビール月山」発売

水沢・大井沢温泉の開発

地域づくり総合交付金創設

コメント

各種計画の策定づくり交流人口100万人を目指し観光、特産品の開発に力を入れる。



▲月山・弓張平オートキャンプ場

平成7年
人口 8,208人(国調)
農用地面積 619.7ha
平均寿命
山形県 男76.37 女82.10
西川町 男76.9 女83.1



▲「地ビール月山」

平成12年
人口 7,452人(国調)
農用地面積 445.0ha
平均寿命
山形県 男77.69 女84.57
西川町 男77.9 女85.0

昭和60年代～平成6年

- 西川塾の開塾
- 西川町クオリティ・ライフ研究所の設立
- 町民の国内外研修派遣制度の創設
- 米国コロラド州フリスコ町と姉妹町盟約締結
- 人づくり・クオリティ・ライフの推進
- 保健・医療・福祉の一元化

昭和60年代以降(1985年～1994年)
目標「クオリティ・ライフにしかわ」
……物の豊かさから心の豊かさをめざして……

とりにくみ

- 昭60.7 西川塾の開塾一少年少女自然塾・私塾が興る
- 昭60.7 環境庁(当時)の名水百選に月山山麓湧水群が選定
- 昭60.12 第3次西川町総合開発計画樹立
- 昭61.10 町民の国内外研修派遣制度創設
- 昭62.3 水道管理センターオープン
- 昭62.4 西川町クオリティ・ライフ研究所創設
- 昭62.10 月山ペアリフト運行開始
- 平元.7 大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館オープン
- 平2.4 丸山薫記念館オープン
- 平2.8 米国コロラド州フリスコ町と姉妹町の盟約締結
- 平2.10 本道寺・水ヶ瀬発電所竣工
- 平2.11 寒河江ダム(月山湖)・月山湖大噴水竣工
- 平3.6 県立自然博物館オープン
- 平3.12 第3セクター「西川町総合開発株式会社」設立
- 平4.4 ケアハウス西川オープン
- 平4.9 べにばな国体カヌー競技大会開催
- 平5.4 保健センターオープン
- 平5.4 月山湖水の文化館オープン
- 平6.5 雇用促進住宅「サン・コーポラス睦合」オープン
- 平6.11 山形自動車道(寒河江～西川間)工事着工
- 平6.11 下水道事業に着手(公共下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽)
- 平7.3 国土庁(当時)の水の郷に西川町が認定
- 平7.3 第4次西川町総合開発計画樹立



▲寒河江ダム

コメント

19年の歳月をかけた寒河江ダム(月山湖)が竣工。ダム周辺の施設整備を実施。人づくり、高齢化対策事業に着手。

昭和60年
人口 9,511人(国調)
農用地面積 704.4ha
平均寿命
山形県 男74.99 女80.86
西川町 男75.7 女81.2

平成2年
人口 8,554人(国調)
農用地面積 619.7ha
平均寿命
山形県 男76.37 女82.10
西川町 男76.9 女83.1



▲大井沢自然博物館

■ 町章のいわれ

西川の「に」を図案化し、外円は「し」及び「川」を表現
町の平和を願い鳥が羽ばたく如く飛躍発展するイメージ



■ 町の木・花・動物・色

- 町の木……………「ブナ」
- 町の花……………「水ばしょう・菊」
- 町の動物……………「カモシカ」
- 町の色……………「緑」

■ 面積と位置

面積	393.23 km ²	
範囲	東西 2.4 km	南北 3.3 km
最高地	月山 1,984 m	
最低地	稲沢 145 m	
役場の位置	東経 140度 9分 1秒	北緯 38度 25分 26秒
	標高 198 m	

■ 土地利用の現況

区分	面積	割合
総面積	393.23 km ²	100.0%
田	5.48 km ²	1.4%
畑	2.78 km ²	0.7%
宅地	1.92 km ²	0.5%
山林	356.84 km ²	90.7%
原野	5.72 km ²	1.5%
その他	20.49 km ²	5.2%

平成25年度 資料：町民税務課

■ 地 勢

- 山形県のほぼ中央、県都山形市の西方3.2 kmに位置する。
- 磐梯朝日国立公園の朝日連峰や月山とその支脈に囲まれている。
- 総面積の95%が山地で占められ、平地は町を流れる寒河江川沿いとその支流沿いにわずかに広がっており、可住地面積は12.61 km² (3.2%)である。

※ 可住地面積は、平成25年度固定資産概要調書面積のうち田、畑、宅地、雑種地等の合計である。

■ 気象

観測地点	最深積雪	最低気温(極地)	2月最高気温の平均	2月最低気温の平均
海 味	122 cm (2月22日)	-7°C (1月24日・25日・28日)	5.1°C	-1.8°C
本 道 寺	262 cm (2月22日)	-14°C (1月28日)	1.1°C	-5.8°C
大 井 沢	285 cm (2月18日・3月12日)	-16°C (1月24日)	2.7°C	-6.1°C
志 津	538 cm (3月23日)	-13°C (1月28日・2月12日)	0.3°C	-6.5°C

平成25年12月～平成26年3月 資料：建設水道課

1. 町民が主役 主役を大切に事業

(1) 町長室の開放及び提言箱の設置
町民生活に直結した町政を目指し、平成14年8月から行っています。「町長室の開放」は、町長室にどなたでもお気軽に入っていただき、町の将来展望等さまざまなことについて町長と話し合う場です。
また、交流センターあいべ、老人センター、水沢温泉館、大井沢温泉館といった町内の4か所に設置している「提言箱」には貴重な意見が寄せられています。

(2) 町営バスの運行

民間路線バス等の廃止を契機に、各集落と町の主要施設などを交通機関で結び生活の利便性を確保するため、昭和52年7月から運行を開始しています。
平成12年度からは、中学生以下の運賃を無料、大人も町内生活圏域一律200円としました。また、効率的かつ持続可能な運行のために、平成18年4月から予約が必要なデマンド型運行を、平成24年4月からは小学校の統合にあわせ、スクールバスとの混乗型運行を行っています。

■ 保育園設置状況

(単位：人)

施設名	定員	入園児童数	保育士数	建築・改築年月
にしかわ保育園	170人	124人	21人	平成14年2月
大井沢保育園	休園	-	-	平成6年2月
小山児童館	廃止	-	-	昭和39年11月
間沢川児童館	廃止	-	-	昭和40年12月
岩根沢児童館	廃止	-	-	昭和58年11月

平成26年4月1日 資料：健康福祉課

■ 平均寿命

(単位：歳)

年	全 国	山形県	西川町
平成2年	男 75.92	76.37	76.9
	女 81.90	82.10	83.1
平成7年	男 76.38	76.99	77.9
	女 82.85	83.23	83.6
平成12年	男 77.72	77.69	78.5
	女 84.60	84.57	85.0
平成17年	男 78.56	78.54	78.9
	女 85.52	85.72	85.9
平成22年	男 79.64	79.97	79.6
	女 86.39	86.28	86.5

資料：山形県健康福祉部健康長寿推進課

■ 老人等の状況

区 分	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
65歳以上(人)	2,382	2,363	2,346	2,329	2,280	2,271	2,292	2,313
総人口に対する割合(%)	34.3	34.7	34.9	35.3	35.3	35.9	36.8	38.0
寝たきり老人(人)	57(2.4%)	47(2.0%)	43(1.8%)	54(2.3%)	51(2.2%)	82(3.6%)	83(3.6%)	103(4.5%)
一人暮らし老人(人)	146(6.1%)	151(6.4%)	168(7.2%)	175(7.5%)	193(8.5%)	201(8.9%)	223(9.7%)	234(10.1%)
老夫婦のみ世帯	276	200	265	264	283	274	271	292

※ 老夫婦のみ世帯とは、男性65歳以上、女性60歳以上の夫婦世帯のことをいう。
※ ()は65歳以上人口に対する割合

資料：健康福祉課

■ ケアハイツ西川利用状況(年間のべ人数)

(単位：人)

区 分	ベット数・定員 (オープン当初)	平成4年度 (H4.4.1オープン)	平成7年度 (増築)	平成18年度 (Fイ-ビ-ス増築)	平成24年度	平成25年度
特別養護老人ホーム	100床(30床)	8,965	10,870	17,455	33,627	33,687
ショートステイ	8床(8床)	516	919	3,141	5,124	5,406
デイサービス	33人(15人)	1,254	2,881	5,313	7,620	8,120
老人保健施設	0床(30床)	7,655	11,206	17,966	-	-

※ 平成22年12月より、老人保健施設(50床)を特別養護老人ホームに転換した。

資料：ケアハイツ西川

■ 町立病院利用状況

年 度	入 院				外 来			一般会計繰入金 (3条・4条合計)	
	入院基本※	病床	診療日数	延べ患者数	1日当たり患者数	診療日数	延べ患者数		1日当たり患者数
平成19年	新看護(25:1)	51	366日	10,088人	27.6人	245日	38,346人	156.5人	180,000千円
平成20年	新看護(25:1)	51	365日	10,339人	28.3人	243日	37,909人	156.0人	180,000千円
平成21年	一般(10:1)	51	365日	10,746人	29.4人	242日	35,416人	146.3人	170,000千円
平成22年	一般(10:1)	51	365日	9,593人	26.3人	243日	32,647人	134.3人	170,000千円
平成23年	一般(10:1)	51	366日	8,563人	23.4人	244日	30,596人	125.4人	195,000千円
平成24年	一般(10:1)	51	365日	8,477人	23.2人	245日	27,443人	112.0人	205,000千円
平成25年	一般(10:1)	51	365日	7,431人	20.4人	244日	21,991人	90.1人	235,000千円

※ 平成17年度までは「基準看護」。
※ 平成18年度より、新基準。

資料：町立病院

(3) 町民の国内外研修補助制度

昭和61年に創設され、国際化、情報化時代に対応した広い視野の人材養成を図り、町民の資質の向上と町の活性化に寄与し、協働のまちづくりを推進することを目的に実施しています。期間が国内3日以上、国外5日以上が補助の対象となります。補助金は実費旅費の2分の1以内の額で、個人の場合は、国内が10万円、国外が30万円、団体の場合は、国内が30万円、国外が90万円が上限となります。

派遣者数の推移

年 度	国 外		国 内	
	件数	人数	件数	人数
平成11年	0	0	0	0
平成12年	1	3	1	4
平成13年	1	2	1	4
平成14年	0	0	2	18
平成15年	0	0	2	8
平成16年	0	0	1	5
平成17年	1	1	0	0
平成18年	1	1	1	1
平成19年	0	0	0	0
平成20年	0	0	1	1
平成21年	0	0	0	0
平成22年	2	2	0	0
平成23年	1	2	1	1
平成24年	0	0	0	0
平成25年	1	1	1	13

4. 地域のシンボルを創造する事業

(1) 寒河江ダム(月山湖)及び月山湖大噴水
月山湖は、西川町を東西に貫流する寒河江川に建設されたロックフィル式の多目的ダムです。着工から19年の歳月と総工費1,330億円をかけて平成2年に竣工しました。貯水量が1億9百万tで、7万5千キロワットの発電や村山地域6市6町の飲料水等に利用されています。このダムに水にこだわったまちづくりのシンボルとして月山湖大噴水を平成2年に建設し、ダムの堤高が112m、ダム建設による移転世帯が112戸、ダムの横を通る国道が112号と「112」にこだわり、112mの高さで噴水を打ち上げています。最大出力1,000馬力のディーゼルエンジンで直上ノズルと8本の揺動拡散ノズル、さらに3色にライトアップできる12個のライトが設置されています。

■ 国・県・町道の整備状況

道路区分	路線数	実延長 (km)	改良率 (%)	舗装率 (%)	除雪延長 (km)	除雪率 (%)
国道	2	40.5	84.0	100.0	33.1	81.7
県道	7	51.9	87.9	87.5	39.9	76.9
町道	1 級	17	95.4	97.0	24.2	66.3
	2 級	9	28.2	68.2	12.1	42.9
	その他	154	126.8	66.4	66.8	43.5
計	180	191.5	72.2	72.9	91.4	47.7

平成26年4月1日 資料：建設水道課

■ 除雪体制

体制	除雪機械	オペレーター
委託除雪	15台 (うち9台を町で貸与)	29人(民間)

平成26年度 資料：建設水道課

■ 除雪費用

(単位：千円)

年度	決算額
平成18年	53,658
平成19年	99,507
平成20年	103,055
平成21年	76,425
平成22年	135,665
平成23年	144,490
平成24年	163,955
平成25年	141,438

(ロータリー除雪車購入)

(ドーザ購入)

(ドーザ購入)

(ドーザ購入)

資料：建設水道課

■ 町営バス運行状況

年度	年間総距離	乗客数	一般会計繰出金
平成21年	252,181 km	69,196人	53,340千円
平成22年	248,817 km	66,602人	51,850千円
平成23年	255,295 km	64,969人	54,501千円
平成24年	275,374 km	60,577人	—
平成25年	250,465 km	54,638人	—

※平成24年度より、一般会計繰出金は廃止(現在は一般会計の民生費から支出)

資料：町民税務課

■ 常備消防の状況

西村山広域消防 西川分署 (常備)	署員数	救急車	消防車
	14人	1台	1台

平成26年4月1日 資料：総務課

■ 非常備消防の状況

分団数	4
部数	10
団員数	269
消防ポンプ自動車	5
小型動力ポンプ	7
小型動力ポンプ付積載車	10

平成26年4月1日 資料：総務課

■ 人口の推移

(単位：人・戸)

区分	総人口 (人)	性別		年齢別人口			世帯数 (戸)	若年者比率 (%)	高齢者比率 (%)
		男	女	0~14	15~64	65以上			
昭和50年(1975)	10,016	4,943	5,073	1,952	6,701	1,363	2,381	17.8	13.6
昭和55年(1980)	9,473	4,712	4,761	1,622	6,370	1,481	2,421	18.2	15.6
昭和60年(1985)	9,511	4,887	4,624	1,620	6,225	1,666	2,642	15.1	17.5
平成2年(1990)	8,554	4,193	4,361	1,475	5,206	1,873	2,085	13.2	21.9
平成7年(1995)	8,208	4,003	4,205	1,247	4,766	2,195	2,122	12.9	26.7
平成12年(2000)	7,452	3,596	3,856	974	4,091	2,387	1,987	13.3	32.0
平成17年(2005)	6,917	3,315	3,602	816	3,715	2,386	1,960	12.2	34.5
平成22年(2010)	6,270	2,993	3,277	679	3,317	2,274	1,853	10.9	36.3
平成26年(2014)	6,081	2,911	3,170	588	3,180	2,313	1,943	11.8	38.0

※若年者比率：15~29歳人口 / 総人口
※高齢者比率：65歳以上人口 / 総人口

国勢調査、平成26年は4月1日住民基本台帳

■ 人口移動の推移

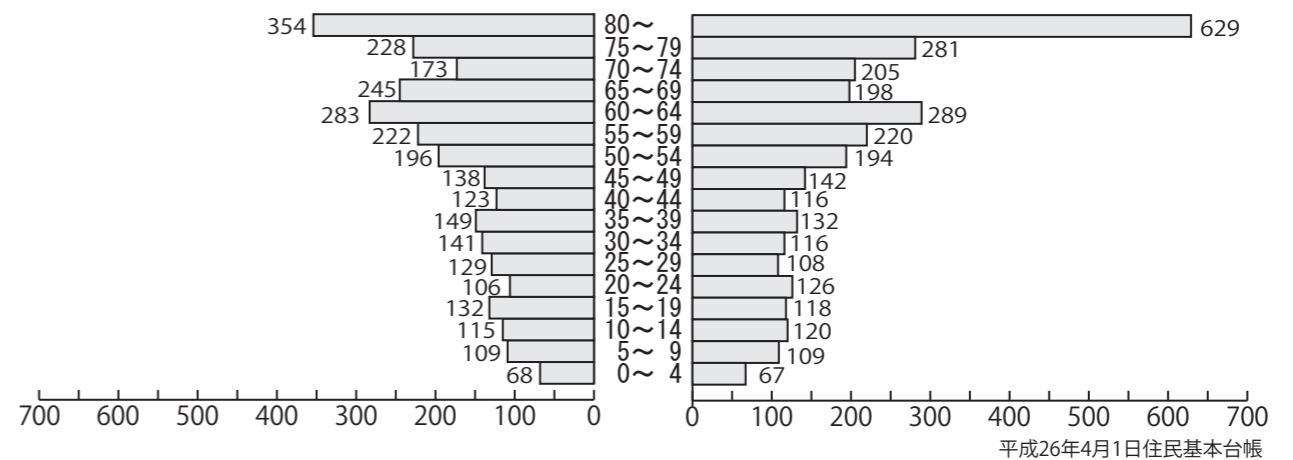
(単位：人)

区分	年間増減 (人)	自然増減			社会的増減		
		出生	死亡	増減	転入	転出	増減
昭和45年	△ 294	82	92	△ 10	340	624	△ 284
昭和50年	△ 91	116	104	12	333	436	△ 103
昭和55年	△ 22	105	83	22	299	343	△ 44
昭和60年	△ 85	99	77	22	222	329	△ 107
平成2年	△ 98	72	84	△ 12	132	218	△ 86
平成7年	△ 103	66	78	△ 12	141	232	△ 91
平成12年	△ 107	46	93	△ 47	138	198	△ 60
平成17年	△ 95	43	110	△ 67	128	156	△ 28
平成22年	△ 160	27	113	△ 86	69	143	△ 74
平成25年	△ 162	22	100	△ 78	84	168	△ 84

資料：住民基本台帳(1月~12月)

■ 年齢別人口構成

男 2,911人 年齢 女 3,170人



3. クオリティ・ライフにしかわの人材を育成する事業

(1) 西川塾・西川少年少女自然塾

西川塾は、「創造・実践・継続」を塾是として、昭和60年に開塾しました。まちづくりは地域資源をどう活かすかにかかっており、その地域資源は物的資源もさることながら「人」、つまり人的資源が重要です。自立・自助のもとに視野を広げ、自らの向上と繁栄のため、目標をもって創造し、実践して継続を重ねながら55名の塾生が3専門コースと教養コース、シニアコースに分かれて人的資源に磨きをかけ、平成7年に生涯学習計画策定に伴い発展解消しました。

平成2年からは少年少女自然塾が始まり、町内の小学生が四季折々の自然を題材に体験学習を行っています。

平成20年度には、地域で育まれた文化・自然・歴史などを子供たちに伝承し続けている取り組みが評価され、山形ふるさと塾活動賞を受賞しました。

(2) 丸山薫記念館

岩根沢に疎開した近代詩人丸山薫の遺品・書籍などを展示するため、平成2年に開館し、岩根沢小学校の校庭には全国で唯一の自筆の詩碑があります。

平成6年には詩の散歩道も整備されました。また、平成6年に小・中・高校生を対象にした詩のコンクール「青い黒板賞」が創設され、今年度は21回目を迎えます。

平成13年度からは、丸山薫の詩の舞台となった岩根沢地区内の散策と詩の朗読を行う「自然散策と詩を読む会」を実施しています。

(3) 介護者激励金支給

在宅の寝たきり高齢者又は重度の障害者(各障害)を介護している方に対し、介護者激励金を支給することにより、介護者の労をねぎらい、在宅介護を支援することを目的に昭和63年度から実施しています。

平成25年度からは、基準日(10月1日)時点で、高齢者または重度障害者(身体・知的・精神)を在宅で介護されている方に、毎年1回1万円を激励金として支給しています。

(単位：円)

年度	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
金額	370,000	430,000	450,000	350,000	460,000

(4) 総合保健・医療・福祉体制整備

県内第1位の高齢化率であり、高齢者が安心して生き生きと生活できる環境整備をすすめるため、平成5年には保健センターを設置し、町立病院やケアハウス西川などと連携を図りながら保健・医療・福祉の一元化に向けた取り組みを行いました。

在宅福祉や在宅介護を充実していくため、保健センター内に『地域包括支援センター』を設置し、総合相談・支援を行っています。

■ 財政の状況（普通会計） (単位：千円 %)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
歳入総額	4,647,594	4,424,072	4,732,631	5,510,444	6,128,705	5,022,805	5,033,115
歳出総額	4,565,649	4,367,039	4,633,850	5,228,566	5,567,197	4,561,175	4,629,089
歳入歳出差引	81,945	57,033	98,781	281,878	561,508	461,630	404,026
実質収支	81,945	38,952	44,646	259,864	527,269	433,344	362,321
単年度収支	37,400	△42,993	5,694	215,218	267,405	△93,925	△71,023
積立金	405	1,418	1,999	1,697	612	414	458
繰上償還金	0	0	62,166	134,565	0	0	111,353
積立とりくずし額	0	20,000	0	0	0	0	0
実質単年度収支	37,805	△61,575	69,859	351,480	268,017	△93,511	40,788
基準財政需要額	2,796,611	2,821,920	2,853,020	2,882,946	2,939,399	2,911,843	2,983,042
基準財政収入額	827,077	824,035	805,525	780,983	741,815	733,911	710,946
標準財政規模	3,029,740	3,046,585	3,227,302	3,336,370	3,431,370	3,316,354	3,366,698
財政力指数（過去3年平均）	0.297	0.294	0.282	0.268	0.268	0.258	0.247
実質収支比率	2.7	1.3	1.4	7.8	15.4	13.1	10.8
公債費比率	15.8	15.8	13.8	11.8	9.6	8.6	7.2
積立金現在高	1,856,584	1,710,893	1,728,778	1,845,238	2,045,890	2,426,148	2,803,763
うち財調・減債基金	1,499,608	1,489,463	1,516,639	1,546,252	1,757,798	2,208,587	2,597,338
地方債現在高	7,203,867	6,589,726	6,420,653	6,106,314	6,459,388	6,266,845	6,175,229
経常収支比率	92.2	95.3	91.3	86.8	83.7	85.0	82.0

資料：総務課

■ 一般会計決算〔歳入〕の状況 (単位：千円)

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
町税	896,683	870,653	864,294	840,879
地方譲与税	65,012	64,519	62,922	58,735
利子割交付金	1,912	1,706	1,381	1,189
配当割交付金	541	642	584	612
株式等譲渡所得割交付金	209	194	186	171
地方消費税交付金	55,048	54,954	53,328	52,080
特別地方消費税交付金	0	0	0	0
自動車取得税交付金	16,730	14,781	13,356	17,988
地方特例交付金	9,411	15,729	14,215	1,337
地方交付税	2,424,751	2,548,282	2,534,168	2,608,172
交通安全対策特別交付金	1,661	1,640	1,656	1,648
分担金及び負担金	2,533	1,911	1,789	10,031
使用料及び手数料	51,851	53,252	55,453	74,201
国庫支出金	937,967	919,814	393,852	319,753
県支出金	266,027	285,898	254,127	266,250
財産収入	32,146	20,638	33,273	18,792
寄附金	3,491	4,079	2,586	4,167
繰入金	8,134	36,705	80,450	2,252
繰越金	74,778	71,872	111,504	91,630
諸収入	73,251	94,848	94,430	59,713
町債	589,800	1,068,600	450,700	603,515
歳入合計	5,511,936	6,130,717	5,024,254	5,033,115

資料：総務課

■ 一般会計決算〔歳出〕の状況 (単位：千円)

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
議会費	67,621	67,646	88,760	81,836
総務費	648,402	789,628	551,147	567,697
民生費	717,222	747,536	759,335	741,805
衛生費	524,160	671,974	585,864	558,004
労働費	6,224	6,180	6,245	3,086
農林水産費	372,484	294,219	253,955	239,419
商工費	120,652	101,359	106,120	114,454
土木費	358,630	537,451	657,244	668,102
消防費	213,186	182,435	176,210	191,710
教育費	1,090,684	1,328,969	611,835	578,487
災害復旧費	7,472	4,077	22,171	93,845
公債費	1,005,350	803,575	729,614	775,127
諸支出金	97,978	34,164	14,125	15,517
歳出合計	5,230,065	5,569,213	4,562,625	4,629,089

資料：総務課

■ 下水道等整備基本構想

集合処理と個別処理区域を設定し、平成6年度から概ね30年間で町全体の下水道（生活排水対策）の整備を図る。

■ 処理別区域一覧

処理別区分	区域
集合処理区域	水沢・本道寺・月岡・西岩根沢
公共下水道整備区域	睦合・海味・間沢
個別処理区域	吉川・間沢川・沼山・綱取・岩根沢・入間・小山・横岫・弓張平・志津・姥沢・大井沢

※ 集合処理とは、下水終末処理場を有し、各家庭の汚水を管で集め処理する集中処理方式のことで、公共下水道や農業集落排水事業が該当する。
 ※ 個別処理とは、各家庭に合併処理浄化槽を設置して処理するものをいう。

■ 住宅団地の状況

区分	造成年度	区画	現在世帯
上間沢 団地	S46・47	50	36
吉川 団地	S48	14	13
太郎山 団地	S49	12	10
久保 団地	S54	12	11
石田 団地	S55	7	7
扇田 団地	S60	15	13
大下 団地	H3	23	16
町浦 団地	H6	11	11
梅沢 団地	H10	15	12
間沢 団地	H10	12	11
太郎 団地	H14	4	4
せせらぎ 団地	H16	19	17
計		194	161

平成26年4月1日 資料：建設水道課

■ 町営住宅の状況

管理戸数	扇田	高齢者	海味	せせらぎ	計
	8	5	10	10	33
入居戸数	8	5	10	10	33

平成26年3月31日 資料：建設水道課

■ 住宅建築支援事業補助金 (単位：円)

年度	交付件数	交付金額
平成23年	42	13,728,000
平成24年	52	11,006,000
平成25年	50	27,584,000

資料：建設水道課

■ 賃貸集合住宅の状況

住宅名	コーポ睦合
管理戸数	40
入居戸数	38

平成26年3月31日 資料：商工観光課

2. 地域資源を活かしてマイナスイメージをプラスイメージに転換する事業

(1) 月山夏スキー

雪が多すぎて冬スキーができなかった西川町が、春、夏スキーを始めたのが昭和30年代です。その後、道路を開設し、また、リフトを設置し、夏スキーのメッカとしての地位を確立しました。月山スキー競技大会、月山スノーボード大会等イベントを盛りだくさん企画しています。現在は、毎年4月上旬から7月下旬までの間、約15万人のスキーヤーやスノーボーダーで賑わいをみせています。

(2) ふるさと民宿

霊峰出羽三山（月山、羽黒山、湯殿山）信仰の宿坊で

山菜料理を味わいながら、自然を満喫できるふるさと民宿として昭和40年代に始まりました。

現在、大井沢に9軒の民宿があり、低料金で家庭的な雰囲気味わえると好評です。

(3) 四季のトレッキングワールド月山

月山は自然の宝庫であり、四季折々まったく違った表情を見せます。四季それぞれのフィールドは、四季の豊かな自然を楽しむトレッキングには最適です。

四季ごとのトレッキングプログラムは

- 春・・・残雪とブナの新緑トレッキング
- 夏・・・フラワートレッキング
- 秋・・・紅葉トレッキング
- 冬・・・スノートレッキング

て平成3年12月6日に設立されました。

主な事業は、月山自然水製造販売事業、ふるさとクーポン販売事業、地ビール月山販売事業、その他受託事業として、月山湖売店及び月山湖水の文化館、弓張平公園、県立自然博物館等の管理運営を行っています。

(11) 水沢温泉館・大井沢温泉「ゆったり館」

水沢温泉館は平成11年8月にオープン。国道112号線沿い、月山銘水館に隣接しています。月山自然水の銘水風呂、また介護浴室などもある温泉施設です。効能は、慢性婦人病、痔疾、疲労回復、慢性消化器病、五十肩等。

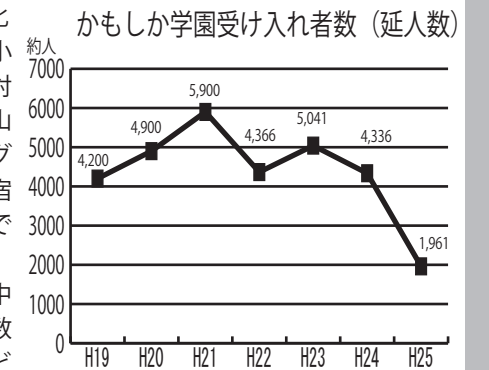
大井沢温泉「ゆったり館」は平成15年4月にオープンしました。清流寒河江川沿いにあり、四季折々の風景が訪れる人々の心を癒してくれます。

効能は、きりぎず、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病等。

(12) かもしか学園

かもしか学園は、西川町の自然や生活文化を活かして、都会の小・中学生や社会人を対象に、自然学習や農山村生活文化体験プログラムを提供している宿泊受け入れシステムです。

宮城県などから、中学生をメインとして数多く訪れ、田植えなどの農山村生活を体験しています。



■ ごみの収集及び処理状況

年度	区分	総数	収集量		処理量		
			家庭系	事業系	可燃物	不燃物	リサイクル
平成19年	実数(t)	1,753	1,242	511	1,408	123	222
	構成比(%)	100.0	70.8	29.2	80.3	7.0	12.7
平成20年	実数(t)	1,652	1,168	484	1,343	104	205
	構成比(%)	100.0	70.7	29.3	81.3	6.3	12.4
平成21年	実数(t)	1,621	1,149	472	1,337	103	181
	構成比(%)	100.0	70.9	29.1	82.5	6.3	11.2
平成22年	実数(t)	1,581	1,115	466	1,309	94	178
	構成比(%)	100.0	70.5	29.5	82.8	5.9	11.3
平成23年	実数(t)	1,606	1,158	448	1,312	107	187
	構成比(%)	100.0	72.1	27.9	81.7	6.7	11.6
平成24年	実数(t)	1,612	1,165	447	1,302	121	189
	構成比(%)	100.0	72.3	27.7	80.8	7.5	11.7
平成25年	実数(t)	1,591	1,157	434	1,272	122	197
	構成比(%)	100.0	72.7	27.3	79.9	7.7	12.4

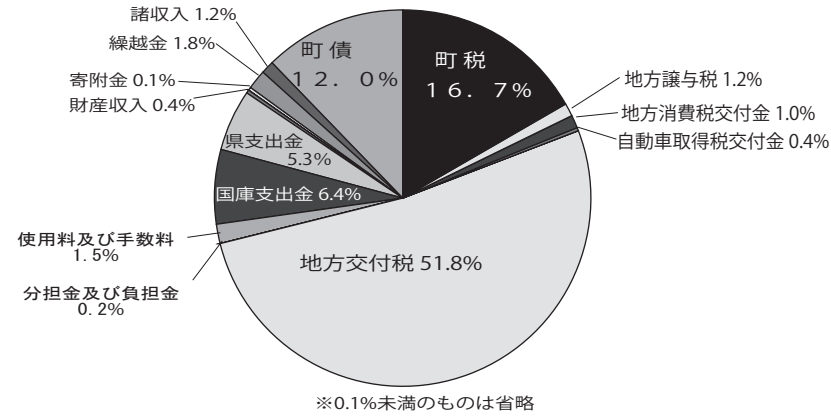
資料：町民税務課

■ 水洗化の状況

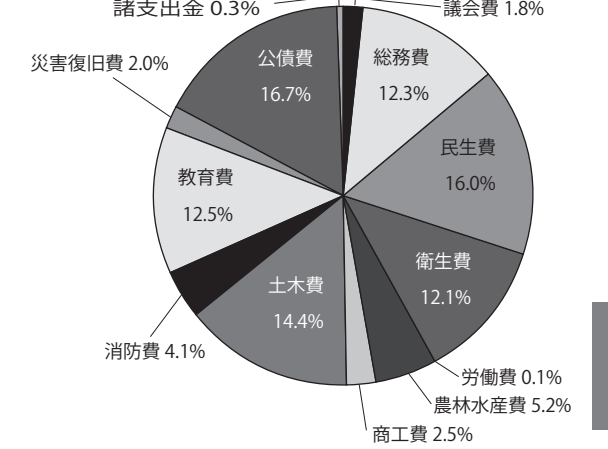
年度	総世帯数(戸)	水洗化世帯(戸)				水洗化率(%)
		浄化槽		下水道	計	
		単独	合併			
平成17年	1,974	552	434	475	1,461	74.0
平成18年	1,959	494	459	549	1,502	76.7
平成19年	1,952	464	453	587	1,504	77.0
平成20年	1,948	440	464	629	1,533	78.7
平成21年	1,939	410	471	682	1,563	80.6
平成22年	1,958	385	480	723	1,588	81.1
平成23年	1,956	370	499	738	1,607	82.2
平成24年	1,957	361	506	753	1,620	82.8
平成25年	1,943	339	500	775	1,614	83.1

※下水道の戸数は、公共下水道、農業集落排水及び簡易排水の戸数の合計である。平成26年3月31日 資料：建設水道課

平成24年度一般会計決算〔歳入〕の構成比



平成24年度一般会計決算〔歳出〕の構成比



(単位：千円 %)

■ 税収の状況

区分	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		
	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率	
町民税	個人	200,064	△3.0	178,938	△10.6	181,488	1.4	184,173	1.5
	法人	23,880	△36.2	28,429	19.0	27,444	△3.5	29,105	6.1
	計	223,944	△8.1	207,367	△7.4	208,932	0.8	213,278	2.1
固定資産税	土地	61,747	△3.4	62,665	1.5	62,301	△0.6	58,029	△6.9
	家屋	136,170	△6.0	136,968	0.6	138,429	1.1	124,192	△10.3
	償却資産	264,125	△3.6	257,763	△2.4	249,590	△3.2	244,085	△2.2
	交付金	160,477	△2.4	156,439	△2.5	152,852	△2.3	149,191	△2.4
計	622,519	△3.8	613,835	△1.4	603,172	△1.7	575,497	△4.6	
軽自動車税	13,897	1.9	14,270	2.7	14,370	0.7	14,310	△0.4	
町たばこ税	24,019	△2.6	23,412	△2.5	26,740	14.2	26,132	△2.3	
入湯税	12,304	△0.6	11,769	△4.3	11,080	△5.9	11,662	5.3	
特別土地保有税	0	-	0	-	0	-	0	-	
合計	896,683	△4.8	870,653	△2.9	864,294	△0.7	840,879	△2.7	

資料：総務課

■ 集合処理区域の整備状況

事業名	地区名	事業の内容				供用の状況(接続戸)				利用率(%)					
		事業年度	計画面積	計画戸数	計画人口	処理方式	供用開始日	H22	H23	H24	H25	H22	H23	H24	H25
(単独)公共下水道	西川	H6~	194 ha	1,210戸	2,650人	OD法	H13.3.30	723	738	753	760	59.8	61.0	62.2	62.8
農業集落排水	水沢	H6~H8	18 ha	84戸	440人	JARUS-1	H9.3.31	71	71	70	68	84.5	84.5	83.3	81.0
〃	本道寺・月岡	H9~H14	14 ha	47戸	230人	JARUS-1	H15.3.31	33	32	33	33	70.2	68.1	70.2	70.2
簡易排水(山振)	西岩根沢	H8	3 ha	17戸	90人	接触ばっ気	H9.3.31	16	15	14	15	94.1	88.2	82.4	88.2

*計画戸数は、計画時の戸数で住居以外の施設等を含む。

平成26年3月31日 資料：建設水道課

■ 個別処理区域の整備状況

事業名	地区名	全体計画の内容		事業の内容									
		事業年度	計画基数	H17年度以前	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	累計
合併処理浄化槽設置整備	西川町	H6~H30	660基	235	19	13	15	16	16	18	11	17	360

*設置人槽は、5~10人槽

平成25年3月31日 資料：建設水道課

■ 平成24年度特別会計決算の状況

(単位：千円)

会計区分	国民健康保険	※病院事業	※水道事業	簡易水道	公共下水道	農業集落排水
歳出決算額	656,011	714,009	112,876	37,874	199,650	26,554

会計区分	大井沢歯科診療所	後期高齢者医療	寒河江ダム周辺施設管理事業	介護保険	宅地造成事業
歳出決算額	3,202	82,658	3,199	662,881	84,260

※企業会計は収益的支出を計上

資料：総務課

■ 平成26年度 主なイベント一覧

イベント名	開催期間	概要
月山ブナの森自然観察会	4月20日・4月27日	春の日差しの残雪の広大なブナ林の中を散策し、月山の大自然にふれながら体感する。
第56回月山スキー大会	5月17日	夏のスキー大会として昭和34年から開催。全国から多くの出場者がいる。
月山山菜市場	6月8日	山菜王国西川町の山菜の直売会や山菜料理の提供。
西川さつきまつり	6月8日~6月15日	水沢温泉館前において、月山さつき会のさつき展示。
朝日連峰夏山開き	6月15日	朝日連峰の登山の安全祈願を行いシーズンオープンを迎える。
月山クロユリ登山	6月29日	花の百名山月山の花を満喫する登山。「クロユリ」がちょうど見頃を迎える。
月山夏山開き	7月1日	月山の登山の安全祈願を行いシーズンオープンを迎える。
月山サマーフェスタ	7月26日~8月31日	夏行われる楽しいイベント満載。7月26日にメインイベントとして月山湖・弓張平夏祭り開催。
月山俳句大会	10月6日~7日	月山、朝日連峰の自然や六十里越街道などの歴史的施設を俳句で詠む俳句会。
本道寺釣り道場渓流釣り大会	10月5日	寒河江川の渓流管理釣り場「本道寺釣り道場」の釣り大会。
西川フェア	未定	地ビール・地酒・地ワインまつり 町内特産品販売。
西川菊まつり	10月25日~11月9日	昭和3年から続いている伝統文化を継承する菊まつり。
にしかわ秋まつり	未定	西川菊まつりに合わせて開催。町内伝統芸能の競演、キャンドルや花火も打ち上げられる。
西川牛モウモウまつり	10月下旬~11月中旬	西川牛普及振興のためのグルメイベントで町内の各飲食店等で開催。
月山志津温泉「雪旅籠の灯り」	2月20日~3月1日	月山志津温泉の5m以上の雪で、六十里越街道宿場町の昔の街並みを蠟燭を灯し再現する。

(8) 西川町住宅建築支援事業補助金

平成19年度から、雪下ろしの負担を軽減する克雪住宅の普及を目的に雪国の快適な住まいづくり奨励金交付事業を実施してきました。平成22年度までの3年間は交付件数は7件で交付金額は8,097,000円です。今後、更なる総合的な住宅支援事業による町の活性化が必要と考え、平成23年度から西川町住宅建築支援事業補助金を実施しています。町内の建築業者等との工事契約による新築・リフォーム工事について補助金を交付するもので、住宅新築(500万円以上)の工事に対し工事費の10%または80万円の低い額を補助、既存住宅等(30万円以上)のリフォーム工事に対して工事費の10%または50万円の低い額を補助します。また、町内製材業者からの木材購入(20万円以上)に対し20%または30万円の低い額を、雪に配慮した屋根構造の住宅新築・リフォーム工事について10万円を、更に平成25年度から西川町産木材を購入した場合、購入額に対して20万円を限度に加算して交付しています。

(9) 奥羽山系レクリエーション都市弓張平公園

新全国総合開発計画(第2次)で打ち出された大規模公園(全国で4か所)の一つで、月山山麓の高原地帯で爽やかにスポーツやアウトドアが楽しめます。当初、テニスコート・陸上競技場・野球場・運動広場等のスポーツ施設区、植物園区、自然体験区等が供用され、平成9年度には、テントサイト50区画・広場サイト67区画、コテージ5棟・各種便益設備等、高規格の施設が整備された月山・弓張平オートキャンプ場の供用が開始されました。そして、平成12年度に、体育館・フィールド地区、森のスポーツ区の供用が開始され、すべての施設が完成した現在、夏スキーといっしょに楽しむ人々も多くなります。(10) 第3セクター「西川町総合開発株式会社」「ふるさと創生資金」を活用し、西川町が53%、残り47%を(株)大沼をはじめ民間8社で資本金1億円を出資し

■ 農家数の推移

(単位：戸)

年 度	農家総数	専 業	兼 業	兼 業		自給的農家
				第1種兼業	第2種兼業	
昭和50年	1,450	46	1,404	236	1,168	-
昭和55年	1,259	42	1,217	136	1,081	-
昭和60年	1,141	53	1,088	92	996	-
平成2年	1,008	53	955	36	919	-
平成7年	909	59	850	39	811	-
平成12年	797	36	469	27	442	292
平成17年	709	56	364	16	348	289
平成22年	628	62	295	26	269	271

資料：農林業センサス

■ 農家1戸当たり耕地面積の推移

(単位：a)

年 度	1戸当たり耕地面積
昭和50年	61.7
昭和55年	62.2
昭和60年	61.7
平成2年	61.5
平成7年	59.4
平成12年	55.8
平成17年	54.3
平成22年	57.5

資料：農林業センサス

■ 経営耕地面積の推移

(単位：ha)

年 度	総 数	田	普通畑	樹園地	牧草地
昭和50年	894.5	613.2	193.9	85.8	1.6
昭和55年	783.4	555.0	164.3	60.6	3.5
昭和60年	704.4	522.5	130.3	51.6	-
平成2年	619.7	485.0	86.0	48.7	-
平成7年	539.5	431.7	68.3	39.5	-
平成12年	445.0	350.9	62.7	31.4	-
平成17年	385.0	277.3	75.1	32.6	-
平成22年	361.4	255.1	44.5	29.0	32.8

資料：農林業センサス

■ 農業粗生産額の推移

(単位：千万円)

年 度	総 額	内 訳						
		米	野 菜	果 樹	花 卉	畜 産	工芸作物	その他
昭和55年	127	55	12	13	2	26	14	5
昭和60年	153	81	13	17	2	27	10	3
平成2年	124	59	18	19	1	18	6	3
平成7年	94	45	15	13	3	12	3	3
平成12年	81	36	13	12	3	11	2	4
平成15年	71	35	8	11	3	12	1	1
平成16年	65	31	8	10	3	11	1	1
平成17年	64	32	8	8	4	10	0	2
平成18年	62	33	8	7	4	9	0	1

※ 農業粗生産額とは、耕種、養蚕、畜産などの農産物と、加工農産物の生産額の合計
 ※ 平成19年度分からは、基礎となる統計資料がなくなったため、平成18年度分まで。資料：山形農林水産統計年報

■ 林野面積の状況

(単位：ha)

森林面積	国有林	緑資源公園	私 有	公 有
33,504	19,232	1	12,511	1,760

資料：H22農林業センサス

■ 規模別林家数

(単位：戸)

林野総数	1～5 ha	5～10 ha	10～20 ha	20～30 ha	30～50 ha	50ha以上
155	45	46	27	13	10	14

資料：H22農林業センサス

■ 産業別就業人口の推移

区 分	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
総 数 (人)	5,539	5,319	5,451	4,541	4,410	3,755	3,464	2,853
第1次産業 就業人口比率 (%)	32.2	21.7	16.9	13.0	12.8	10.6	11.7	7.3
第2次産業 就業人口比率 (%)	38.1	44.0	48.8	45.8	43.7	39.6	37.1	36.6
第3次産業 就業人口比率 (%)	29.7	34.3	34.3	41.2	43.5	49.8	51.2	56.1

資料：国勢調査

■ 産業分類別事業所数及び従業者数の推移

区 分	平成3年		平成8年		平成13年		平成18年		平成21年		平成24年	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
総 数	496	3,206	481	3,086	416	2,852	400	2,356	374	2,377	324	1,777
農 林 水 産 業	5	33	5	19	7	33	6	15	8	104	4	58
鉱 業	3	45	3	14	2	21	-	-	-	-	-	-
建 設 業	74	442	69	443	62	396	59	283	52	278	48	210
製 造 業	71	1,133	54	964	40	778	40	549	34	470	36	501
電気・ガス・水道・熱供給業	5	35	4	31	3	29	3	38	2	55	-	-
運輸・通信業	12	79	11	81	9	92	5	75	9	105	9	100
卸売・小売業(・飲食店)*	143	507	140	552	122	527	88	371	78	335	76	335
金融・保険業	3	29	4	28	3	30	3	21	3	17	4	30
不 動 産 業	1	1	3	3	3	3	2	6	2	29	-	-
飲食店・宿泊業*	(～平成13年分までは、[卸売・小売業]と[サービス業]に計上されていた)							284	72	296	61	248
サ ー ビ ス 業 *	168	737	176	791	154	780	113	586	103	551	63	224
公 務	11	165	12	160	11	163	10	128	11	137	23	71

*平成18年分より新区分。

資料：事業所統計調査(H18まで)、経済センサス(H21から)

■ 主な観光客数の推移

(単位：人)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
観 光 客 総 数	642,200	725,000	730,800	669,600	599,700	584,300	597,628	595,375	579,327	557,642
月山夏スキー	143,300	149,300	160,700	146,600	149,300	149,100	154,219	103,307	146,668	170,663
月山登山	75,100	81,100	64,800	63,100	58,800	61,200	61,200	61,267	64,635	56,692
朝日連峰	20,900	28,600	21,500	26,600	25,300	27,690	27,700	22,695	25,620	13,470
大井沢	12,600	9,300	8,600	9,100	9,300	8,019	8,000	5,575	5,456	4,066
志津野営場	2,900	2,100	1,500	3,000	2,300	1,018	1,000	669	889	1,414
弓張平公園	54,300	48,600	48,300	56,000	21,100	23,567	23,500	47,620	27,819	43,138
県立自然博物館	17,600	13,800	14,100	11,800	11,000	11,619	11,600	12,083	10,895	10,507
水の文化館・展望広場*	30,300	88,900	104,200	86,100	69,900	81,137	81,100	58,472	59,233	45,142
月山銘水館	90,500	106,400	111,500	101,500	100,100	101,624	90,345	103,472	85,579	75,946
水沢温泉	146,500	142,400	142,600	125,600	113,400	111,955	104,050	102,201	105,556	103,369
大井沢温泉館	42,200	50,100	37,800	35,700	33,800	35,725	32,333	42,256	40,553	27,075
そ の 他	6,000	4,400	15,200	4,500	5,400	7,371	7,400	8,336	6,424	6,160

*平成16年度の水の文化館・展望広場の客数は、水の文化館のみの客数。

資料：商工観光課

(4) ふるさとクーポン販売事業

「ふるさとの心をあなたに」をキャッチフレーズに、会員制により町の産物を定期的に送り届けるもので、産地化しにくい少量他品目産地帯の特性を活かした事業です。全国に先駆けて昭和57年からふるさとクーポン販売事業協議会(16団体)を設立して実施。ふるさとクーポンツアーや会員の集いを付帯事業として取り組み、都市と山村の双方が相互に理解し合う真の交流をめざしています。

平成4年度からは、第3セクター西川町総合開発株式会社に業務を移管しました。

平成25年度4月現在のふるさとクーポン会員数は、220名です。

(5) 月山自然水製造販売事業

広大な月山の中腹から湧き出る自然水は、300年から500年の歳月をかけて湧き出ています。この湧水が町の上水道の水源で、量も1日2,400tに及び、常時500tの余剰水がでています。この余剰水を利用して、昭和58年12月「月山自然水」として発売しました。

平成4年度からは、第3セクター西川町総合開発株式会社に業務を移管し、平成9年度には月山銘水館に工場を移転して非加熱処理による製造を開始しました。

平成25年度の月山自然水売上本数(1%換算)は、218,923本です。

(6) 「地ビール月山」販売事業

平成9年度に月山銘水館が完成し「地ビール月山」が平成10年4月から販売されました。月山自然水を使用し、本場ドイツの原材料、製造機器、技術により質の高いビールが生まれました。きめ細かいアワ立ちと爽快な喉ごしのピルスナー、コクがありビタミン・ミネラルが豊富に含まれフルーティーなヴァイツェン、他に季節に一番おいしい銘柄を限定醸造してレストランもあり、地ビールに合った料理も楽しめます。

運営は第3セクター西川町総合開発株式会社で行っています。

平成25年度の地ビール売上本数(1%換算)は、43,623本です。

(7) 美しく快適な木造建築奨励事業

平成8年4月からまちづくりに対する町民の意識を高め、景観に配慮したまちづくりを進めるとともに、西山材等の木材需要喚起をねらいとした奨励事業を実施しています。

30万円を限度に、新築または増改築した木造建築物を対象に補助金を交付しており、これまでの交付件数は100件です。

また、平成10年度から15年度までの6年間、町内における木材需要の促進と町内経済の活性化を図ることを目的に、木造住宅を新築または増改築した方に対し、建築に使用された西山材その他国内産木材を補助対象とし、30万円を限度に奨励金を交付する木材製品利用促進事業を実施しました。

事業を実施した6年間の交付件数は85件です。